

平成29年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	山野田で創作活動しよう!! 事業
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年4月に小国地域の3小学校は統合し、小国小学校1校となる。共に学び始めて間もない頃に創作活動をみんなで行うことで一体感を醸成する。</li> <li>・山野田は平成16年の中越大震災で、集団移転した地区であり、地震以後住む人はいなくなった。小国地域の宝である「小国和紙」発祥の地である山野田が忘れ去られないよう、子ども達から山野田を訪れ、学んでもらうことで、山野田を記憶に残し、ふるさとへの愛着と誇りを育み、次代への継承に繋げる。</li> </ul> <p>【内容】</p> <p>小国小学校児童を対象としたワークショップを実施し、作品を展示するもの</p>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同創作活動を通して、統合して間もない小国小学校児童の一体感を醸成することができる。</li> <li>・郷土を知る機会となり、「小国和紙発祥の地」であり、「中越大震災で集団移転した地」山野田を肌で感じ、記憶に残すことができる。</li> <li>・ふるさとへの愛着と誇りを育むことができる。</li> </ul>
実施スケジュール	<p>主な事業計画</p> <p>○小国芸術村特別展と併せて実施する。</p> <p>平成29年4月28日（金）から5月14日（日）までで開催を予定している「やさしさを生むひらがな展」の出展者（長谷晏里氏）を講師に迎え、小国小学校児童を対象にワークショップ（小国和紙に「ひらがな」を書く）を行う。</p> <p>制作した作品は、芸術村会館1階に展示する。</p> <p>【開催日】平成29年4月28日（金）特別展初日を予定</p>
担当課	地域振興課

平成29年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	小国郷匠の食とわざ再発見 事業
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小国地域在住の匠（作家等）の作品を一堂に会して展示し、小国地域のわざの凄さを再発見する。</li> <li>・展示と併せ、郷土料理の飲食ブースを設け、“小国のごっつお”として提供し、小国地域の食のPRをする。</li> <li>・山野田地区で開催し、訪れた人の記憶に残す。</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示（竹細工・つる細工・わら細工・ひょうたん・ガラスリッセン・リース・折り紙アートなど）</li> <li>・飲食ブース（笹団子・コンニャク・そば・うどん・のっぺ・巻き寿司など）</li> </ul>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとへの愛着と誇りを育むことができる。</li> <li>・小国地域をPRできる。</li> <li>・訪れた人は、小国地域（山野田地区）を知る機会となり、「小国和紙発祥の地」であり、「中越大震災で集団移転した地」山野田を記憶に残すことができる。</li> </ul>
実施スケジュール	<p>主な事業計画</p> <p>○小国芸術村会館で実施する。</p> <p>【展示期間】</p> <p>平成29年5月20日（土）～6月25日（日）開催予定</p> <p>【飲食ブース】平成29年5月20日（土）展示初日を予定</p>
担当課	地域振興課

## 平成29年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	小国いきいきプロジェクト
事業主体	長岡市小国地域ふるさと創生基金事業実行委員会
事業の目的・内容	<p><b>【目的】</b>          小国健康いきいき支援事業の成果を引き継ぎ、小国地域の住民が地域において、いつまでも健康で自立した生活を送れるための仕組みづくりを、住民・関係機関と協働で取り組む</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>1 定例ワークショップ 年5回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の目的に賛同する住民・関係機関が集まり、それぞれが持ち寄った課題の共有と解決策を検討する。</li> </ul> <p>2 看取りに関する講演会 1回</p> <p>3 介護サービス情報誌の配布</p> <p>4 事例検討会 年5回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、介護従事者のスキルアップを目的に実施する。</li> </ul>
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民、関係者等幅広い人たちと協働で地域づくりに取り組むことで、顔が見える関係ができ地域の活性化につながる。</li> <li>・介護サービス情報誌の配布により、介護保険制度の理解が進む。</li> <li>・自宅で最期を迎えたい人が、家族の理解と支援者の協力を得て、希望をかなえることができる。</li> </ul>
実施スケジュール	<p>1 定例ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月からの奇数月で年間計画を作成し実施。</li> </ul> <p>2 講演会 3月ころ実施</p> <p>3 介護サービス情報誌の配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月ころに配布</li> </ul> <p>4 事例検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月からの偶数月で年間計画を作成し実施</li> </ul>
担当課	市民生活課

平成29年度 ふるさと創生基金事業提案書

事業名	小国の魅力再発見事業 「オーイ発見！おぐにの旅 PARTⅡ」				
事業主体	小国観光協会よつていがんかい				
事業の目的・内容	<p>【目的】</p> <p>ボランティアガイドの活動体制を整え、小国地域の魅力と素晴らしさを内外にPRし集客や地域の活性化に繋がるように昨年の継続事業として「オーイ発見！おぐにの旅 PARTⅡ」を実施する。</p> <p>また、越後カントリートレイル第2回大会開催にあたり、チームおぐに（仮称）の立ち上げと併せ、応援アイテム「おぐにキャップ」の作成・活用により一層の応援意欲の喚起を促し、住民一体となった地域の活性化を図りたい。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トレイルランニングでのガイド活動             <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月のトレイルラングの参加者を長岡駅に出迎え、小国までの送迎時に小国地域のガイドを行う。</li> <li>・トレイルランニング交流会時に、小国観光パネルを展示し参加者にPRをするとともに会場内でも地域内のPR（郷土料理・その他イベント含む）を行う。</li> <li>・長岡駅構内・エイドステーションでかかしを展示する。</li> </ul> </li> <li>2 おぐにキャップの作成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子の作成と応援者への配布</li> <li>・応援参加への呼びかけ</li> <li>・作成、配布数                     <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ボランティアスタッフ用</td> <td>200個</td> </tr> <tr> <td>小中学生用</td> <td>200個</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> <li>3 ボランティアガイドコースのパンフレットの作成 (小国マップ・イベント・物産・お土産等小国情報も掲載)</li> <li>4 ボランティアガイド研修 (先進的な地域のボランティアガイドに学ぶ)</li> </ol>	ボランティアスタッフ用	200個	小中学生用	200個
ボランティアスタッフ用	200個				
小中学生用	200個				
事業の実施による効果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 継続的な地域資源等の観光PRは、小国地域の関心と認知度を高め、四季を通じての観光客増に期待できる。さらに、特産品の販売や地域内飲食店の利用により地域の収益効果も期待できる。</li> <li>2 パンフレットを作成しボランティアガイドの広報の環境を整えることで、地域外からの集客活動が図りやすくなる。また、地元の宿泊施設等からのガイドの依頼があった場合は、迅速に対応できる。</li> </ol>				

	<p>3 先進的な地域のボランティアガイドの方々の活動現場を視察し、意見交換をすることで創意工夫が学べ、ガイド技術の向上、育成の機会としても期待できる。</p> <p>4 越後カントリートレイルの応援態勢の強化及びトレランを通じた地域興しの推進</p>
実施スケジュール	<p>4月……おぐにキャップ デザイン検討・発注</p> <p>5月……おぐにキャップ 作成・配布</p> <p>5月上旬…ボランティアガイドコースパンフレット内容の検討開始</p> <p>5月下旬…パンフレット内容決定</p> <p>6月上旬…パンフレット作製</p> <p>6月17日～18日…「トレイルランニング」 長岡駅小国間ガイド・交流会でガイド活動 長岡駅、エイドステーションにかかしを展示し小国をPR おぐにキャップ 応援実行</p> <p>7月下旬…イベント「ボランティアガイド研修」募集告知</p> <p>8月下旬…参加者案内</p> <p>9月中旬…山形県上山市へボランティアガイド研修</p>
担当課	産業建設課

## 平成29年度 事業の収支予算書

## 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 負担金	1,800,000	ふるさと創生基金事業実行委員会負担金
合 計	1,800,000	

## 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
1 実行委員謝金	30,000	実行委員会実行委員謝礼 3,000×5人×2回
2 需用費	60,000	事務用品費、印刷製本費(ふるさとづくり通信 2,100部×2面×@6×1.08)、
小 計	90,000	
山野田で創作活動をしよう!! 事業		
1 役務費	1,000	振込手数料
2 委託料	400,000	体験・交流事業運営管理業務委託 @400,000×1回
小 計	401,000	
小国郷匠の食とわざ再発見 事業		
1 報償費	200,000	展示協力金等 @10,000×20人
2 需用費	196,000	ポスター・リーフレット印刷代、展示消耗品、食材費
3 役務費	4,000	臨時営業許可申請費用
小 計	400,000	
小国いきいきプロジェクト事業		
1 報償費	70,000	ワークショップアドバイザー謝礼@20,000円×1回 事例検討会アドバイザー謝礼@6,000円×5回 講演会講師謝礼@20,000円
2 旅費	23,000	講演会講師旅費@20,000円 ワークショップアドバイザー旅費@3,000円×1回
3 需用費	210,000	情報誌印刷製本費 @200,000円 事務用品費 @10,000円
4 役務費	5,000	通信費 @100円×30、振込手数料@2,000円
小 計	308,000	
小国の魅力再発見事業「オーイ発見! おぐにの旅 PART II」		
1 役務費	1,000	振込手数料
2 委託料	600,000	業務委託料 @600,000×1回
小 計	601,000	
合 計	1,800,000	